

現在の中央展示は「映画になった本たち」です



小説・エッセイ・絵本……様々な本がたくさん映画となっています。

今回はそんな映画の原作となった本の一部を集めてみました。

映画は観ただけ—— この本が原作だったの？—— 映画と観くらべてみたいかも—— 作品の世界がより広がるかもしれません。一度お手にとってみませんか？

展示期間：令和6年5月10日から令和6年6月12日

『騙し絵の牙』

塩田武士／著

KADOKAWA 2017

『そしてバトンは渡された』

瀬尾まいこ／著

文藝春秋 2018

『52ヘルツのクジラたち』

町田そのこ／著

中央公論新社 2020